

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ふるさと

目標達成計画

作成日: 平成 23 年 10 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	入居者様及びご家族様との間において慣れあいになっている部分がある。	利用者様に対して尊厳をもって対応する。	外部のマナー研修に積極的に参加するとともに、社内においても、研修委員会を中心にした研修会を実施する。	12ヶ月
2	3	重度化した場合の方針、対応を明確にし、職員間の意思統一をはかる。	終末期になっても安心して生活して頂ける環境を作る。	入居時に重度化した場合の指針について、ご家族に十分に説明し、理解を得るとともに、ホームとしての方針を明確にする。 職員間で勉強会等を通じて意思統一を図る。	12ヶ月
3	2	入居者様が重度化及び認知症の進行に伴い自己決定することが、減少している中で、スタッフの知識や技術の不足により個々の要望に十分対応できていないとともに残存機能を引き出すことが十分でない。	入居者様個々の生活のレベルにあったケアの実践を通じて、QOLの向上を図る。	外部研修への参加や社内研修を通じて、認知症を知る機会を作っていくとともに、日々の生活の中で入居者様との関わりの時間をつくる。 介護記録などにおいて管理者が確認し、指導を行うとともに、ケアカンファレンスの充実を図る。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。